

生命医科学研究科 博士課程（前期課程）入学試験要項

1. 募集する課程・専攻・コースおよび募集人数

課 程	専 攻・コース	募集人数
博士課程（前期課程）	医工学・医情報学専攻 医工学コース	45名
	医工学・医情報学専攻 医情報学コース	45名
	医生命システム専攻	20名

※ 標準修業年限は2年です。

2. 出 願 資 格

次のいずれかに該当する者。

- (1) 大学を卒業した者、および2024年3月卒業見込みの者。
- (2) 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構（旧 大学評価・学位授与機構）から学士の学位を授与された者、および2024年3月末日までに学士の学位を授与される見込みの者。
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者、および2024年3月末日までに修了見込みの者。
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者、および2024年3月末日までに修了見込みの者。
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者、および2024年3月末日までに修了見込みの者。
- (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者、および2024年3月末日までに授与される見込みの者。
- (7) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であること。その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者、および2024年3月末日までに修了見込みの者。
- (8) 文部科学大臣の指定した者。
- (9) 学校教育法第102条第2項の規定により大学院に入学した者であって、本大学院が大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者。
- (10) 本大学院において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、2024年3月末日までに満22歳に達する者。

ただし、上記(6)、(8)～(10)による出願希望者は、出願前に出願資格の認定が必要です。

認定のため、当該者は「入学試験出願資格認定審査調書」（本学所定用紙 *ホームページからダウンロード）、最終学歴の卒業証明書および成績証明書、志望理由書（様式自由）を添付し、2023年6月1日（木）から6月6日（火）までに生命医科学研究科事務室へ提出すること（郵送の場合は必ず簡易書留速達郵便とすること。6月6日（火）必着）。

提出された書類にもとづいて出願資格の認定を行い、認定審査の結果を2023年6月15日（木）に本人現住

所宛に郵送します。

なお、審査の過程において、上記以外の審査資料の提出依頼や面接を行う場合があります。

※ 入学試験に合格した者で、2024年3月末日までに受験資格の要件を満たさなかった者は入学を許可しません。

3. 試 験 会 場

同志社大学京田辺校地京田辺キャンパス（京田辺市多々羅都谷1-3）で実施します。なお、教室および集合時刻は受験票送付時に指示します。

4. 出 願 受 付

受付期間 2023年6月20日（火）～6月27日（火）（郵送の場合は締切日消印有効）

ただし、土曜日・日曜日は受け付けません。

受付時間 9：00～11：30、12：30～17：00

受付場所 生命医科学研究科事務室（〒610-0394 京田辺市多々羅都谷1-3）

郵送出願の場合

必ず簡易書留速達郵便とし、本学所定の「宛名ラベル」を使用してください（宛名ラベルは、本学ホームページから出願用所定用紙とともにダウンロードいただけます）。なお、出願書類の到着連絡は行っておりませんので、簡易書留の引受番号にて、ご自身でご確認ください。

※出願受付後、受験票を志願表記載の本人現住所宛に郵送します。

5. 試験日時・科目

医工学・医情報学専攻 医工学コース

試験日	10:50 ~ 12:00	13:00 ~ 14:10	14:40 ~
7月15日(土)	専門基礎科目 「数学(代数学、微分積分学)」「力学」	専門応用科目 「制御工学」「材料力学」	面接 ^{*1} (口頭試問を含む)

- (1) 数学(100点)、力学(100点)、制御工学(100点)、材料力学(100点)、英語(100点)。
- (2) 英語については、出願時に提出された、TOEFL iBT[®]テスト/TOEIC[®]LISTENING AND READINGテスト(TOEFL ITP[®]テスト/TOEIC[®]LISTENING AND READINGテスト(IP)についても対象となります)のスコアを100点満点に換算します。なお、出願時にTOEFL[®]テスト/TOEIC[®]LISTENING AND READINGテストの成績証明書の提出が無い場合には、0点となります。当該スコアを、修士学位取得のための語学資格認定審査に使用します。
- (3) 2023年9月または2024年3月同志社大学生命医科学部医工学科卒業見込者を対象に、人物・成績優秀で生命医科学研究科医工学・医情報学専攻医工学コースが特に認めた者については、専門基礎科目と専門応用科目を免除することがあります。^{*2}
- (4) 2023年9月または2024年3月同志社大学(生命医科学部医工学科を除く)および同志社女子大学卒業見込者を対象に、人物・成績優秀で生命医科学研究科医工学・医情報学専攻医工学コースが特に認めた者については、専門基礎科目と専門応用科目を免除することがあります。^{*2}

希望者は、6. 出願書類のうち、成績証明書、卒業見込証明書、研究概要、志望研究室調査票を2023年6月1日(木)から6月6日(火)までに生命医科学研究科事務室へ提出すること(郵送の場合は必ず簡易書留速達郵便とすること。6月6日(火)必着)。生命医科学研究科医工学・医情報学専攻医工学コースは提出された書類にもとづいて、上記科目を免除するか否かを審査し、その結果を2023年6月15日(木)に本人現住所宛に郵送します。

なお、審査の過程において、上記以外の審査資料の提出依頼や面接を行う場合があります。

- (5) 医工学・医情報学専攻医工学コースでは、同コースが指定する工業高等専門学校専攻科を2024年3月に修了見込みでかつ2023年度中に独立行政法人大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与される見込みの者を対象に、人物・成績優秀で生命医科学研究科医工学・医情報学専攻医工学コースが特に認めた者については、専門基礎科目と専門応用科目を免除することがあります。^{*2}
- (6) 合否は、専門基礎科目、専門応用科目、英語、面接(口頭試問を含む)を総合的に評価して判定します。

^{*1} 面接に口頭試問が含まれます。口頭試問は、出願書類の記載事項および専攻分野に関連する内容について行います。

^{*2} 専門基礎科目と専門応用科目の点数は、入学後奨学金の選考および就職支援に用います。免除された場合でも全ての科目を受験しておくことが望まれます。この場合、専門基礎科目と専門応用科目の点数は、入試の合否判定に用いられません。

医工学・医情報学専攻 医情報学コース

試験日	10:00	～	12:00 13:00	～
7月15日(土)		専門科目 「生命科学」「電気回路」「情報」		面接 (口頭試問を含む ^{*1})

- (1) 生命科学(数学・物理・化学)(100点)、電気回路(100点)、情報(プログラミング・情報処理)(100点)、英語(75点)
- (2) 英語については、出願時に提出された、TOEFL iBT[®]テストまたはTOEIC[®]LISTENING AND READINGテスト(TOEFL ITP[®]テストまたはTOEIC[®]LISTENING AND READINGテスト(IP)についても対象となります)のスコアを75点満点に換算し、合否判定に用います。なお、出願時にTOEFL[®]テスト/TOEIC[®]LISTENING AND READINGテストの成績証明書の提出が無い場合には、0点となります。

当該スコアを、修士学位取得のための語学資格認定審査に使用します。

- (3) 2023年9月または2024年3月同志社大学生命医科学部医情報学科卒業見込者を対象に、人物・成績優秀で生命医科学研究科医工学・医情報学専攻医情報学コースが特に認めた者については、専門科目を免除することがあります。
- (4) 医情報学コースが指定する工業高等専門学校専攻科を2024年3月に修了見込みでかつ2023年度中に独立行政法人大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与される見込みの者を対象に、人物・成績優秀で生命医科学研究科医工学・医情報学専攻医情報学コースが特に認めた者については、専門科目を免除することがあります。
- (5) 同志社大学生命医科学部医情報学科以外を2024年3月に卒業見込、あるいは、2023年度中に独立行政法人大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与される見込みの者については、専門科目を免除することがあります。

希望者は、6. 出願書類のうち、成績証明書、卒業見込証明書、研究概要、志望研究室調査票を2023年6月1日(木)から6月6日(火)までに生命医科学研究科事務室へ提出すること(郵送の場合は必ず簡易書留速達郵便とすること。6月6日(火)必着)。

生命医科学研究科医工学・医情報学専攻医情報学コースは提出された書類にもとづいて、上記科目を免除するか否かを審査し、その結果を2023年6月15日(木)に本人現住所宛に郵送します。なお、審査の過程において、上記以外の審査資料の提出依頼や面接を行う場合があります。

- (6) 合否は、専門科目、英語、面接(口頭試問を含む)を総合的に評価して判定します。
- (7) 専門科目と英語の点数は、入学後奨学金の選考等に用います。免除された場合でも専門科目を受験しておくことが望まれます。この場合、専門科目の点数は、入試の合否判定に用いませぬ。

^{*1} 面接(口頭試問を含む)は、上記(4)、(5)の資格において受験する者を対象に、出願書類の記載事項および専攻分野に関連する内容についての口頭試問を含めて行い、それ以外の者に対しては面接のみを行います。

医生命システム専攻

試験日	10:00	～	11:30	13:00	～
7月15日(土)			専門基礎科目 「細胞生物学」		面接(口頭試問を含む)

- (1) 細胞生物学（150点）、英語（150点）
- (2) 英語については、出願時に提出された、TOEFL iBT[®]テストまたはTOEIC[®]LISTENING AND READINGテスト（TOEFL ITP[®]テストまたはTOEIC[®]LISTENING AND READINGテスト（IP）についても対象となります）のスコアを150点満点に換算し、合否判定に用います。
 なお、出願時にTOEIC[®]LISTENING AND READINGテストまたはTOEIC[®]LISTENING AND READINGテスト（IP）のスコアが299点以下、TOEFL iBT[®]テストのスコアが29点以下、TOEFL ITP[®]テストのスコアが400点以下の場合はいずれも出願できません。
 当該スコアを、修士学位取得のための語学資格認定審査に使用します。
- (3) 面接（口頭試問を含む）
 口頭試問は、出願書類の記載事項および専攻分野に関連する内容について行います。
- (4) 2023年9月または2024年3月同志社大学生命医科学部医生命システム学科卒業見込者を対象に、人物・成績優秀で生命医科学研究科医生命システム専攻が特に認めた者については、専門基礎科目の試験を免除することがあります。
- (5) 2023年9月または2024年3月同志社大学（生命医科学部医生命システム学科を除く）および同志社女子大学卒業見込者を対象に、人物・成績優秀で生命医科学研究科医生命システム専攻が特に認めた者については、専門基礎科目の試験を免除することがあります。
 希望者は、6. 出願書類のうち、成績証明書、卒業見込証明書、研究概要、志望研究室調査票を2023年6月1日（木）から6月6日（火）までに生命医科学研究科事務室へ提出すること（郵送の場合は必ず簡易書留速達郵便とすること。6月6日（火）必着）。
 生命医科学研究科医生命システム専攻は提出された書類にもとづいて、上記科目を免除するか否かを審査し、その結果を2023年6月15日（木）に本人現住所宛に郵送します。
 なお、審査の過程において、上記以外の審査資料の提出依頼や面接を行う場合があります。
- (6) 専門基礎科目と英語の点数は、入学後奨学金の選考等に用います。免除された場合でも入学後に奨学金を希望する場合は、専門基礎科目を受験しておく必要があります。この場合、専門基礎科目の点数は、入学試験の合否判定に用いられません。
- (7) 合否は、専門基礎科目（150点）、英語（150点）、面接（口頭試問を含む）を総合的に評価して判定します。

6. 出 願 書 類

<p>入学志願票 (本学所定用紙)</p>	<p>「志願票記入上の注意」にしたがって記入してください。</p> <p>入学検定料納入後の入学志願票は次のように処理してください。</p> <p>(1) 金融機関から納入する場合(ゆうちょ銀行およびATMは不可)</p> <p>大学院志願票① ———— 写真票② ———— 受験票⑤ ————</p> <p>————— 本学へ提出</p> <p>(写真票②に取扱金融機関収納印のないものは出願を受理しません。)</p> <p>振込依頼書③……………入学検定料を納入した金融機関が保管します。</p> <p>入学検定料領収証④…取扱金融機関収納印を確かめ、大切に保管してください。</p> <p>(2) コンビニエンスストアから納入する場合</p> <p>大学院志願票① ———— 写真票② ———— 受験票⑤ ————</p> <p>————— 本学へ提出</p> <p>(写真票②にコンビニエンスストア入学検定料収納証明書が貼付されていないものは出願を受理しません。)</p> <p>※コンビニエンスストアを利用する場合は、振込依頼書③および入学検定料領収証④を使用しません。</p>
<p>成績証明書</p>	<p>出身大学長証明のもの(大学の課程で修得した全科目の成績および単位数を記入したもの)。</p>
<p>卒業(見込)証明書等</p>	<p>出身大学長証明のもの。</p> <p>「2. 出願資格2)」による出願に限り、卒業(見込)証明書として下記の書類を提出すること。</p> <p>(1) 学位をすでに授与された者は学位記の写し、または学位授与証明書</p> <p>(2) 学位取得見込みの者は下記の書類</p> <p>① 当該者が在籍する短期大学の専攻科または高等専門学校専攻科の修了見込証明書</p> <p>② 当該者が学士の学位授与を申請する予定である旨の当該者が在籍する短期大学長または高等専門学校長の証明書(申請を受理された者は、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構の学位授与申請受理証明書)</p>
<p>研究概要 (本学所定用紙) *ホームページからダウンロード</p>	<p>博士課程(前期課程)に入学を希望する理由と、研究指導を希望する題目およびその計画を記入してください。</p>
<p>志望研究室調査票 (本学所定用紙) *ホームページからダウンロード</p>	<p>志望研究室調査票(本学所定用紙)に従い、希望する研究室名・研究分野・指導教員等について第1希望から第3希望まで記入してください。</p> <p>志望研究室調査票記載内容を確認の上、第1希望とする研究室の教員に出願前に必ず連絡をとってください。</p> <p>研究室の概要は下記URLから参照できます。</p> <p>医工学コース：https://biomedical.doshisha.ac.jp/graduate/staff/engineering.html</p> <p>医情報学コース：https://biomedical.doshisha.ac.jp/graduate/staff/info.html</p> <p>医生命システム専攻：https://biomedical.doshisha.ac.jp/graduate/staff/system.html</p>

写 真 1 枚	正面半身脱帽、3か月以内に撮影したものを写真票②の所定欄の枠（タテ3cm×ヨコ2.4cm：自動車運転免許証用と同サイズ）の大きさに切って貼付してください。（裏面に必ず氏名と生年月日を記入してください。） なお、入学が許可された場合には、学生証用写真や教務情報等に利用します。
宛名シール2枚(4片) (本学所定用紙)	志願票記載の本人現住所および氏名を記入してください。
T O E F L [®] テスト/ TOEIC [®] LISTENING AND READING テスト 成 績 証 明 書	<p>(1) 成績証明書の発行が願書提出期間に間に合うように、各試験を受験してください。医工学コースの場合は、本成績証明書の提出は必須ではありません。</p> <p>(2) 提出できる成績証明書は、2021年4月以降に受験した試験の成績証明書に限られます。</p> <p>(3) 医生命システム専攻の場合、上記期間内に受験した複数の種類のテストを受験している場合（ただし、TOEIC[®] LISTENING AND READING テストと TOEIC[®] LISTENING AND READING (IP) テストは同一のテストとみなします。）、それぞれのテストの成績証明書を提出してください。換算した結果が最大のものを合否判定に用います。</p> <p>(4) 「TOEIC[®] LISTENING AND READING テスト」、「TOEFL iBT[®] テスト」については、公式認定証（TOEIC[®] LISTENING AND READING テストの Official Score Certificate、TOEFL[®] テストの Official Score Report）を提出してください。 ※TOEFL[®] テストの「Official Score Report」については、実施機関（ETS）から同志社大学に直送するようにしてください。同志社大学の登録コードは「7078」です。成績証明書は実施機関へ請求後、本学に到着するまで1ヶ月以上要することもありますので、早めに手続きを取るようにしてください。「Test Taker Score Report」の提出は不可とします。 TOEIC[®] LISTENING AND READING テストのスコアを利用する場合、公式認定証[*]の原本を提出してください。（デジタル公式認定証を用いての出願は認めません。） ※公式認定証とは、試験実施団体（一般財団法人国際ビジネスコミュニケーション協会）が発行する紙の認定証を指します。発行方法は、試験実施団体にお問合せください。 TOEIC[®] LISTENING AND READING (IP) オンラインテストのスコアは利用できません。</p> <p>(5) 「TOEIC[®] LISTENING AND READING テスト (IP) (「TOEIC[®] LISTENING AND READING テスト」の団体特別受験者制度 (Institutional Program))」または「TOEFL ITP[®] テスト」については、成績証明書を提出してください。</p> <p>(6) 成績証明書は原本（オリジナル）に限ります。なお、提出された成績証明書については返却しません。</p> <p>(7) TOEFL iBT[®] テストについては「MyBest[™] スコア」の利用はできません。</p>

※ 上記の書類をとりそろえ、生命医科学研究科事務室へ提出（郵送）してください。

※ いったん受け付けた出願書類は一切返還しません。

※ 出願受付後は志望研究科・志望専攻・志望コースの変更はできません。

7. 合格者発表

2023年8月4日(金)

受験者には合否通知を本人現住所宛に郵送します。

合格者発表に関する電話等の問い合わせには一切応じません。

8. 長期履修学生制度について

生命医科学研究科では、下記に示すような要件において、長期履修学生制度を実施しています。

生命医科学研究科での履修において、職業を有している等の事情により標準修業年限(博士前期課程2年)を越えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を修了することを希望される方は、2023年6月1日(木)から6月6日(火)までに、生命医科学研究科事務室までお問い合わせのうえ、所定の長期履修申請書(本学ホームページからダウンロード可能)を提出してください。

概要

(1) 対象者

- ① 職業を有している方
- ② 育児、長期介護等の事情により、標準修業年限で修了することが困難な方
- ③ その他やむを得ない事情を有し、標準修業年限で修了することが困難であると生命医科学研究科長が認めた方

(2) 長期履修期間

長期履修の期間は、1年を単位として、3年以上6年まで認めます。

(3) 長期履修学生の学費

- ① 授業料 標準修業年限までの合計額を長期履修許可年限で除した額
- ② 教育充実費 標準修業年限の間は、所定の額
標準修業年限を超えた学期以降は、半額

詳細はP. 268 を参照してください。

「入学検定料および納入方法」、「障がい等のある受験生の受験に際しての要望について」、「入学手続」は P. 265 を参照してください。